

## 2019 年度学会彙報

### 1. 総会報告

出席者 14 名（委任状 30 名） 定足数を越え、総会が成立した。

- ・総務報告（会員異動状況）が報告された。
- ・2018 年度決算報告、事業報告（別紙）が承認された。
- ・2019 年度予算案、事業計画案（別紙）が審議され、承認された。
- ・定款、細則改訂案が審議され、承認された。

### 2. 第 12 回大会報告

・会場：大東文化大学大東文化会館 K-301

・日時：2019 年 8 月 10 日（土）13：30～16：55

・プログラム

13：30 受付開始

13：55 開会の辞

14：00 「日本語における言語リズムの「単位」と「要素」」 桐越 舞

14：55 「群馬県方言「まーず」の考察」 濱岡 佑帆

15：50 休憩

16：05 「聴覚 N100 成分における外因性の諸問題」 福盛 貴弘

17：00 閉会の辞

17：15 総会

### 3. 理事会報告

#### 2018 年度第 2 回理事会報告

出席者：池田理事、三浦理事、福盛理事、島田理事（委任状 2 名）、城生顧問

日時：2019 年 3 月 30 日（土）16:30～17:30

場所：大東文化大学大東文化会館 K-404

- ・第 12 回大会について審議した。
- ・学会総会の議決権に関する委任状の求め方について審議した。
- ・『実験音声学・言語学研究』掲載論文の著作権について審議した。
- ・投稿規定について審議した。
- ・著者名のローマ字表記について審議した。
- ・当日までの会員の異動状況が報告された。
- ・2018 年度収支報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行われた。

#### 2019 年度第 1 回理事会報告

出席者：池田理事、三浦理事、福盛理事、島田理事（委任状 2 名）、城生顧問

日時：2019 年 6 月 15 日（土）16:00～17:00

場所：大東文化大学大東文化会館 K-301

- ・第 12 回大会について審議した。

- ・定款、細則改定案について審議した。
- ・2018年度決算について審議した。
- ・2019年度予算案について審議した。
- ・2019年度事業計画および総会について審議した。
- ・会員の異動および会計報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

#### 4. 編集委員会報告

出席者：高村めぐみ（委員長）、橋本邦彦、宇都木昭、田川拓海

日時：適宜

場所：メール会議

- ・第12回（2019年度）大会に関して、匿名査読（2名）の結果、発表3件が採択された。
- ・『実験音声学・言語学研究』（REPL）第12号に関して、論文3件、研究ノート1件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、論文3件、研究ノート1件が採択された。また、フォーラム2件の応募があり、採択された。

#### \*第13回大会

2020年の開催を予定しています。（場所未定）

#### \*会費納入のお願い

正会員の方は、年度内に年会費 2,000 円を下記の口座に納入してください。

ゆうちょ銀行

口座番号 00120-9-262862

口座名義 日本実験言語学会

<他銀行から振り込まれる方>

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九（ゼロイチキュウ）店

支店番号：019

口座番号：当座 0262862

#### \*会員情報の変更に関して

<http://www.jels.info/membership.html> に会員情報変更用の書類を UP しておきます。

情報に変更がある方は、書類に必要事項をご記入の上、事務局宛にお送りください。

## 役員名簿

会 長 池田 潤 (会計)  
副会長 三浦 弘 (広報)  
理 事 福盛 貴弘 (事務局)  
理 事 高村めぐみ (編集)  
理 事 島田 武 (広報)  
理 事 永井 正勝 (広報)  
監 事 岡田あずさ  
監 事 菅井 康祐  
顧 問 城生 佰太郎

# 日本実験言語学会 総会資料

日時：2019年8月10日(土) 17:15～17:45

場所：大東文化大学 大東文化会館 K-301 教室

<報告事項>

## 1. 総務報告

会員異動状況

会員の種別	会員数		増減数
	2017年度末 (2018年3月31日)現在	2018年度末 (2019年3月31日)現在	
正会員 (うち学生)	72 (18)	69 (17)	-3
賛助会員	2	2	0
合計	74	71	-3

## 2. 2018年度事業報告

### (1) 大会報告

日時：2018年8月10日(金) 13:30～17:45

場所：東京大学本郷キャンパス・福武ホール B1F ラーニングスタジオ

プログラム：

13:30～ 受付

13:55 開会の辞

14:00～14:45 「モンゴル語スヌト方言における長母音の短化に関する一考察」 シリンゴワ

14:55～15:40 「手話認知のタイミングに関する一考察」 鈴木皓太

16:05～16:50 「老人福祉施設における SPG を活用した 「声と健康」 に関する実験音声学的研究」  
平尾麻衣子

17:00 閉会の辞

17:15～17:45 総会

18:00 懇親会

### (2) 学会誌の刊行

『実験音声学・言語学研究』

(英文名：Research in Experimental Phonetics and Linguistics)

第11号 2019年3月24日

論文1件、研究ノート3件、フォーラム1件

### (3) 役員会

#### <第1回理事会報告>

出席者：池田理事、三浦理事、福盛理事、島田理事、高村理事、永井理事  
(委任状 1 名)

日時：2018 年 6 月 9 日 (日) 17:00～18:00

場所：東京大学本郷キャンパス

- ・第11回大会について審議した。
- ・2017年度決算について審議した。
- ・2018年度予算案について審議した。
- ・2018 年度事業計画および総会について審議した。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

#### <第 2 回理事会報告>

出席者：池田理事、三浦理事、福盛理事、島田理事、城生顧問 (委任状 3 名)

日時：2019 年 3 月 30 日 (日) 16:30～17:30

場所：大東文化会館 K-404

- ・第 12 回大会について審議した。
- ・学会総会の議決権に関する委任状の求め方について審議した。
- ・『実験音声学・言語学研究』掲載論文の著作権について審議した。
- ・投稿規定について審議した。
- ・著者名のローマ字表記について審議した。
- ・当日までの会員の異動状況が報告された。
- ・2018 年度収支報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

#### <編集委員会報告>

出席者：高村めぐみ (委員長)、宇都木昭、橋本邦彦、田川拓海、

日時：適宜

場所：メール会議

- ・第 11 回 (2018 年度) 大会に関して、匿名査読 (2 名) の結果、発表 3 件が採択された。
- ・『実験音声学・言語学研究』(REPL) 第 11 号に関して、論文 4 件の応募があり、匿名査読 (2 名) の結果、論文 1 件、研究ノート 3 件が採択された。また、フォーラム 1 件の応募があり、採択された。

### (4) その他

- ・JELS 通信は No. 45～48 まで送信された。

### 3. 2018年度決算報告

	項目	金額	備考
収入	前年度繰越金	86,091	
	正会員会費	52,000	(正会員26名分)
	賛助会員会費	0	
	入会金	2,000	
	大会参加費等	4,000	
	計	144,091	

  

	項目	金額	備考	
支出	大会運営費	61,295	(会場使用料、茶菓、スタッフ弁当など)	
	広告費	16,998	(ポスター作成、レンタルサーバーなど)	
	郵送費	24,201	(ポスター発送、学会備品郵送)	
	人件費	19,000	(アルバイト代)	
	消耗品費	2,808	(封筒)	
	印刷費	0		
	予備費	0		
	繰越金	19,789	2019年度へ繰り越し	
		計	144,091	

### 4. 2018年度監査報告

(別紙)

<審議事項>

#### 1. 2018年度事業計画

(1) 第11回大会について

日時：2019年8月10日(土)

会場：大東文化大学大東文化会館 K-301 教室

口頭発表3件

大会委員長：福盛貴弘

(2) 学会誌の刊行

- ・『実験音声学・言語学研究』第12号を刊行する。
- ・原稿締め切りは9月末日とする。

(3) 役員会

- ・理事会を年2回、編集委員会を随時開催する。

#### 2. 2019年度予算案

収入		
項目	金額	備考
会費	52,000	2018年度実績(正会員26名分)
入会金	0	
大会参加費等	0	
前年度繰越金	19,789	
計	71,789	

  

支出		
項目	金額	備考
大会運営費	5,000	(茶菓、スタッフ弁当など)
広告費	17,000	(ポスター作成、ドメイン・レンタルサーバ経費)
郵送費	25,000	(ポスター発送、学会備品郵送)
人件費	20,000	(アルバイト代)
消耗品費	3,000	
印刷費	0	
予備費	1,789	
計	71,789	

### 3. 定款、細則改訂案

#### 定款

<p>(新)</p> <p>第 14 条</p> <p>(略)</p> <p>4. 監事は、学会の財産の状況ならびに業務の執行の状況を監査する。また、著しく不当な事項があると認めるときは、その報告をするために、総会を招集する。</p>	<p>(旧)</p> <p>第 14 条</p> <p>(略)</p> <p>4. 監事は、民法第 59 条の職務を行う。</p>
---	---

#### 細則

<p>(新)</p> <p>第 1 条 本会の会費は次のとおりとする。</p> <p>(略)</p> <p>二、正会員の会費は年額 2,000 円を納入するものとする。ただし、大学院、大学院研究生の学生籍を有するものは、身分を証明する書類を添えて所定の手続きを経た場合、会費を年額1,000円とする。また、学部の学生籍を有するものは、身分を証明する書類を添えて所定の手続きを経た場合、会費を免除する。</p> <p>(略)</p> <p>附 則</p> <p>この細則は、平成 20 年 8 月 29 日から施行する。令和元年 8 月 10 日修正、令和 2 年 4 月 1 日より施行する。</p>	<p>(旧)</p> <p>第 1 条 本会の会費は次のとおりとする。</p> <p>(略)</p> <p>二、正会員の会費は年額 2,000 円を納入するものとする。ただし、学生籍を有するものは、身分を証明する書類を添えて所定の手続きを経た場合、会費を免除する。</p> <p>(略)</p> <p>附 則</p> <p>この細則は、平成 20 年 8 月 29 日から施行する。</p>
--	---

## 編集後記

『実験音声学・言語学研究』第 12 号をお届けいたします。今号は、論文 3 編、研究ノート 1 編、そして、フォーラム 2 編が掲載されています。

今号は、事象関連電位、日本語の韻律、高齢者の音声、そして地域方言と、多様なテーマの論文や研究ノートを掲載することができました。また、フォーラムにはワードウルフ、インサイダーゲームと、明日の授業へのヒントが含まれたペーパーをご紹介しますことができました。様々な視点から言語を見ることにより、今まで周辺分野として読んでいた文章が、ある時、自分の研究の中心として捉えられることがあります。今号は、そのような機会に出会う可能性を秘めた号になっていると感じます。ご高覧いただければ幸いです。

(M.T.)

---

実験音声学・言語学研究 (Research in Experimental Phonetics and Linguistics) 第 12 号

発行者：日本実験言語学会

〒305-8571 つくば市天王台 1-1-1 筑波大学文芸・言語専攻内池田潤研究室気付

電話・ファクス 029-853-4410

[jelsoffice@gmail.com](mailto:jelsoffice@gmail.com)

<http://www.jels.info/index.html>

編集委員：高村めぐみ（編集委員長）、橋本邦彦、宇都木昭、田川拓海

2020 年 3 月 24 日刊行 ISSN 1883-6763